

2008年度日本液晶学会 第2回理事会

日時：2008年4月19日（土）13:30～17:00

場所：日本液晶学会事務局（株）アドスリー内会議室

出席：内田龍男、近藤克己、檜山為次郎、守屋慶一、折原 宏、香田智則、斉藤伸一、多部由佳、斉藤一弥、

宇戸禎仁、高西陽一、石川 謙、田所利康、西山伊佐、鈴木成嘉、山口留美子
オブザーバー福田幹夫、諸星宗一（株）アドスリー、事務局）

審議事項

総務委員会

1. 第1回理事会議事録の確認。（承認）
2. 液晶討論会及び液晶学会開催地（継続）
討論会などの参加者が減っており、人が集まりやすい場所、実行委員が多く在所する場所、企業の人が参加しやすい場所等が検討された結果、今回は、以上の条件から、人の集まりやすい場所として、東京近辺が候補になった。
3. ADMD2008 韓国国際会議開催に伴う共催以来の承認について（承認）
池田副会長より、ADMD2008 韓国国際会議開催に伴う共催以来の承認について依頼があり、協賛金の負担なしとのことであり、別に問題はないので協賛を了承したい。
4. 日本液晶学会賞の選考について（継続）
折原理事を中心に学会賞選考委員会を立上げメール連絡し、次回（7月26日）理事会当日の午前中に選考委員会を開催する。
5. 10周年記念誌「液晶科学実験入門」書籍200冊について（承認）
サマースクール等で参考書として、利用していただき（参加費を含む）、討論会、講演会や総会において定価の2割引で、申し込み受付を事務局が行う。申し込みの際の手数料は販売価格の2割とする。その際の人件費は学会負担とし、送料は購入者負担とする。

財務委員会

1. FLC 基金設立（承認）
 - (1) 基金開設
 - (2) 運用規則の作成⇒HP 提示⇒運用開始
 - (3) 寄付額(70万円を上限とする)の決定

編集委員会

1. 会誌編集業務の移行について見積もりを比較検討し、金額が増額するので会誌編集業務を今年度は現状維持とすることが承認された。印刷についても壮光舎のままとした。（承認）
2. 会誌の出版部数の見直しについて（承認）
過去1年間の在庫数を調査と現在の会員数も考慮した結果、印刷部数を1,300冊から1200冊にすることになった。
過去の在庫については、宣伝の為に有効利用する。

情報委員会

1. サーバーのレンタル料及び、ドメイン名の継続使用について
サーバーのレンタル料及びドメイン名の ekishou.jp 及び jlcs.jp が使用期限切れとなる為、ドメイン名の継続申請および必要経費の承認をいただきたい。（承認）
2. アドスリーへの Web 業務委嘱について（継続審議）
 - (1) サマースクール及び討論会の事前申し込みに関しては、1人単価¥1,000 以内で可能な委託内容についての調整と委託を行う。（承認）
 - (2) 会員名簿等については、引き続き、委託内容と金額の検討を行うとともに、諸作業において必

要が生じる場合には、現在のサイトへのアクセス権をアドスリーに与えることを提案する。(承認)

3. JLCS-ML への登録について

現状、新入会員の JLCS-ML への登録タイミングは、理事会での入会承認後である。そのため、入会希望を出し、会費を振り込んでから JLCS-ML 登録まで3ヶ月近く待たされる事例が発生する。新入会員の便宜を図り、入会希望を事務局が受理、会費の振込みが確認された時点で仮登録を行うよう改訂したい。(承認)

行事委員会

1. 討論会時の総会・理事会その他委員会の開催期日について

- (1) 総会の期日 9月18日の夕方を予定
- (2) 理事会期日 9月19日 12:20~13:50 を仮抑え
- (3) 編集会議の期日 18日 15:30 から第1演習室を仮抑え
第一段階として進めて、プログラムの内容等、細部についてこれから詰めていく(継続)

会員委員会

1. 入退会者の承認。(承認)
2. FPD インターナショナルについて本年も出展にする件及び出展までの手順と準備の説明。(承認)

報告事項

財務委員会

1. 会計監査報告
3/24 財務委員会(内容チェック) 4/18 会計監査 荒木監事のみ参加(井上監事はお病気)
2. FLC基金資金繰り込み
3. 講演謝礼の源泉徴収について
4. 『液晶科学実験入門』 アドスリー経由での販売額の決定

編集委員会

1. 会誌4月号の編集状況の報告
2. 編集委員の交代制度についての検討中であることが報告された

情報委員会

1. アドスリーへの Web 業務委託に関する予備的な打ち合わせを行った(3月19日)。
 - (1) 現時点でアドスリーに委託されている内容の確認
 - 1) Web 上からの申し込み
 - 2) JLCS-ML 配送業務
 - (2) Web 管理業務委託の可能性について整理検討し、再度アドスリーと協議し詰める予定。
 - 1) サマースクール・討論会の事前登録に関することからの整理
 - 2) 会員名簿の Web 公開
 - 3) 学会誌目次・理事会議事録・総会議事録の掲載
 - 4) ニュースレター・協賛のお知らせ等の掲載
 - (3) 上記の委託に関する見積もりに必要な情報をアドスリーに提供するとともに、委託業務を行う場合には必要な措置を行う。

行事委員会

1. サマースクールについて
 - (1) 2008年サマースクールの案内について、液晶4月号に掲載された内容について報告
日程: 2008年7月17日(木)~19日(土) 申し込み締め切り6月25日とする。
開催地: 熱海(大月ホテル和風館) 静岡県熱海市東海岸町3-19
募集定員: 100名

参加費：一般会員 ¥50,000 一般非会員 ¥60,000
学生会員 ¥25,000 学生非会員 ¥30,000

(2) 講師の選定・依頼状況：

- 初級コース
- ・物理：石川謙(東工大)「液晶 ABC」
 - ・ディスプレイ：山口留美子(秋田大学)「ディスプレイの基礎：「液晶素子による偏光制御と光シャッター機能」」
- 中級コース
- ・化学：中島紳二(メルク株)「液晶の構造と諸特性」
 - ・界面の重要性について：岩壁様(日立ディスプレイズ)
 - ・サイエンスへの橋渡しとして：平野校長(チッソ)
 - ・界面を物理する：香田先生(山形大)
 - ・界面近傍の現象論：木村先生(名古屋大学名誉教授)

(3) その他：実行委員長 宇戸禎仁(大阪工大)

過去の記録(別紙)、次期開催について、参加申し込みについて報告

2. 液晶学会講演会、討論会について

(1) 講演会・討論会会場：キャンパスプラザ京都に決定

(2) 日程：講演会 2008年9月16日(火)

討論会 2008年9月17日(水)～19日(金)

(3) 各講義室については、別紙タイムスケジュールを参照

(4) 懇親会会場：メルパルク京都5階会議室A(230㎡)

日時：2008年9月18日18:30～20:30

(5) 学会誌4月号に告知、振込み用紙綴じ込み、みずほ銀行に口座を開設

(6) 宣伝：5月上旬～中旬MLにて告知

発表申込期間：2008年5月21日～6月4日

予稿入稿期間：2008年7月16日～30日

会員委員会

1. 確定会員数(2008.3.4時点)の報告。
2. 会費納入状況の報告。
3. 会費未納会員への対応状況及び今後の計画の報告。

研究委員会

1. 各フォーラムが研究会を開催する場所について

- ① 産業技術総合研究所臨海副都心センター
- ② 大日本インキ科学工業株式会社
- ③ 東陽テクニカ本社

の3箇所を紹介してもらえ、各主査の方々に伝えた。また予約手続きについては学会事務局に依頼している。

2. 2008年度の各液晶講演会に関し、内容及び講師の候補について話し合い以下のような今年のキーワードと、講演の候補が提案された。

(1) キーワード 「液晶先端技術とその基礎科学」実際の応用に関する講演と応用されている現象を理解する科学に関する講演をペアーにして、プログラムを考える。

(2) 講演候補

- ① 液晶の光散乱を減らし、液晶ディスプレイのコントラストを改善する(日立ディスプレイ)
- ② 光散乱に関する物理(折原先生)
- ③ 液晶を用いた構造色発現及びその応用(渡邊先生)
- ④ 液晶の光学(竹添先生)
- ⑤ 長距離秩序を有する構造体の形成(イヨダ先生、関先生、松下先生)
- ⑥ 長距離秩序を有する構造形成の機構(大田先生、堂寺先生、山本先生)

以上の候補を参考に、メールを使用してさらに議論を行い、講演を決定していく。